

## 外来種を調べました ～第3回千波湖環境学習会～

6月5日、水戸市環境フェア 2022 関連事業として午前中に行われたビオトープづくりから引き続き、第3回千波湖環境学習会として「外来種を調べよう」を開催しました。この日は外来種を釣り上げることを目標としたためか、子どもたちだけでなくお父さんもやる気満々で挑んでくれました。



まず、外来種捕獲の前に、千波湖に生息している外来種や外来種により在来種の生息が脅かされていることなどを簡単に説明しました。子どもたちは、早くわなを引き上げて、何が捕獲されているか気になって仕方がない様子、早速、わなの回収に取り掛かりました。

前日にたくさんのカゴ罟と、2本のはえ縄を仕掛けていました。魚食性の外来種を捕獲するため、練餌のほかに、イカの切り身や小魚、ドッグフードも餌にしています。

期待のはえ縄のほうには、なんと小さなチャンネルキャットフィッシュ（アメリカナマズ）とスッポンがかかっていた。スッポンは在来種ですが、アメリカナマズは外来種です。参加者もターゲットを捕まえたこと知るや大盛り上がり。

今度は自分たちで捕まえたい。そう思った子どもたちは、スタッフの案内で釣竿を受け取ると、針の先にイカをつけて千波湖に向かいました。外来種フィッシングの始まりです。

狙いはアメリカナマズ。なんと、参加者の男の子がはえ縄にかかったアメリカナマズよりも大きな個体を釣り上げました。これにはスタッフも驚きを隠せませんでした。このような学習会をきっかけに、自然や環境に視野を広げて欲しいと思います。



今回、有限会社リビング館ホンダ様、逆川エコクラブ様、株式会社ジーエスケーいばらき様、有限会社沼田クリーンサービス様よりお飲み物を、水戸ホーリーホック様からホーリーノートを、株式会社いばらき環境改善様から文具を、東部燃焼株式会社様からお菓子をご提供いただきました。ありがとうございました。また運営に協力いただいた方々にお礼申し上げます。

あいさつ及び提供品等ご協力いただきました、ありがとうございます。

共 催：逆川子どもエコクラブ様

飲み物：有限会社リビング館ホンダ様 逆川エコクラブ様  
株式会社ジーエスケー茨城様 有限会社沼田クリーンサービス様

文 具：株式会社フットボールクラブ 水戸ホーリーホック様  
株式会社いばらき環境改善様

お菓子：東部燃焼株式会社様